

# 学長賞・桃林賞

さる3月10日(土)、岐阜市立女子短期大学の学位授与式が挙行されました。岐女短の卒業式では、毎年、学業成績が優秀、または課外活動などにより本学の名声を高めるとともに他の学生の模範となった学生・団体を、桃林賞として表彰しています。さらに、功績が特に大きいと認められる学生には、学長賞が授与されます。平成29年度の学位授与式では、英語英文学科の長瀬 紗希さんに、学長賞が授与されました。長瀬さんの受賞理由は以下のとおりです。

第4回活水女子大学エリザベス・ラッセル杯英語スピーチコンテストにおいて第3位入賞を果たし、本学の名声を高めた。また、日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、TOEIC 800点以上を取得するなどその勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。



授賞式の様子

桃林賞を受賞した学生と、それぞれの受賞理由です。

・池田 真帆さん（英語英文学科）

学業に専心する姿は目を見張るものがあり、日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、さらに TOEIC700 点以上を取得するなどの成果を挙げた。その勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。

・グラフィロ アビー ギルさん（英語英文学科）

学業に専心する姿は目を見張るものがあり、日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、さらに TOEIC700 点以上を取得するなどの成果を挙げた。その勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。

・車 英見乃さん（英語英文学科）

学業に専心する姿は目を見張るものがあり、日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、さらに TOEIC700 点以上を取得するなどの成果を挙げた。その勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。

・水野 シーナアイラさん（英語英文学科）

学業に専心する姿は目を見張るものがあり、日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、さらに TOEIC700 点以上を取得するなどの成果を挙げた。その勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。

・山田 由華さん（英語英文学科）

学業に専心する姿は目を見張るものがあり、日本英語検定協会の実用英語技能検定準1級に合格し、さらに TOEIC700 点以上を取得するなどの成果を挙げた。その勉学に対する真摯な姿勢は、他の学生の模範となった。

・大寺 幸子さん（英語英文学科）、上村 みちるさん（英語英文学科）

こちらは団体賞で他学科の学生も一緒に受賞しました。

大学生活を充実させるため、意欲的に、様々な場面で積極的な活動を企画・実施した。同時に、岐阜市立女子短期大学生生活協同組合学生委員会として活躍した。